



平成26年8月21日
国土交通省富士砂防事務所

お知らせ

1.件名

「キャンプ砂防 in 富士山2014」の実施について

2.概要

富士砂防事務所では、日本有数の大崩壊地である「大沢崩れ」の対策をはじめとした富士山南西山麓における土砂災害対策事業、富士山の火山活動による土砂災害防止のための調査、静岡市清水区由比地区での地すべり対策事業を進めています。

「キャンプ砂防」では、上記砂防事業を通して行政実務を体験することにより、地域の抱える問題点や防災対策のあり方を学ぶ場を提供し、理解を深めてもらうことを目的として、平成8年度から砂防を専攻する大学生を対象に実施しています。

今年度富士砂防事務所では、3名の学生の参加のもと「富士山の砂防と現場体験学習」をテーマに、「キャンプ砂防 in 富士山2014」を実施いたします。

3.実施行程

	内 容	場 所
8月25日(月)	開講式(15:00~) 事業概要説明	富士砂防事務所
8月26日(火)	【大沢崩れ対策工事現場】	富士山大沢崩れ
8月27日(水)	【午前】富士山宝永火口(5合目付近) 【午後】貞観噴火溶岩	富士山五合目 青木ヶ原
8月28日(木)	【午前】由比地すべり地区現場 【午後】大沢扇状地 等	静岡市清水区由比 富士宮市内
8月29日(金)	成果発表会(10:30~) 閉講式	富士砂防事務所

4.資料

「キャンプ砂防 in 富士山2013」実施状況

5.資料配付先

静岡市政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ、富士吉田市記者クラブ

6.その他

取材を希望される方は下記まで申し込みをお願いします。

7.問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所
建設専門官 落合 綱三
火山対策計画係長 大西 竜太
TEL 0544-27-5387

キャンプ砂防 in 富士山2013 実施状況

(国土交通省 富士砂防事務所)



深礎杭現場説明



大沢扇状地にて施設の説明



溶岩について学ぶ



青木ヶ原樹海で原生林の植生を学ぶ



御中道について学ぶ



モノレールにて対策工事現場へ